

## 令和3年度大塚地区社会を明るくする協議会総会議事録

令和3年4月10日土曜日午前10時より開会する。  
進行は、大塚地区交流センター事務局長小関太郎が務める。

開会を青木健一（協議会副会長）が行う。

挨拶を平忠（協議会会長）が行う。挨拶の中で、協議会事業への協力に対し感謝の意を述べる。一部の事業については中止を余儀なくされたことや、アンケートの結果を踏まえて第3期5ヶ年計画を策定したことを述べる。梨郷道路建設に関わりメディカルタウンの商業エリアにはスーパーの開業も決定しており、今後ますます賑やかな街になっていくことが予想されることを述べる。

議長選出で、仮議長に平会長が就き、議長の選出方法を議場に求めたところ、事務局一任との声があり、議長は事務局に議長の選出を求めた。事務局は、大塚地区教育後援会会長の加藤源氏を任命し議長の座に就く。

議長より午前10時現在で総案内90名、実出席43名、委任状24名、合計67名との報告があり、協議会規約第5章第20条（定足数）の規定を満たし有効な総会であると宣告し議事に入る。また、議事録署名人に「齊藤惣吉」「菅井法子」の2名を指名する。加えて書記に「長谷川健」「佐藤晃一」の2名を指名する。

議事に入る前に議長より第1,2号議案を関連があるため一括上程、第3号議案を単独上程、4,5,6号議案を関連があるため一括上程、第7号議案を単独上程にすると議場に説明を行った。また、本総会の採決は挙手にて行うものとし、本日限り有効であるとともに質問、意見がある際は、挙手にて、指名を受けてから所属団体、指名を述べてから発言するように併せて議場に説明した。その後、議事に入る。

事務局説明及び答弁は、事務局長小関が務める。事務局長は、総会資料を事前に配布してあることと会議が長時間に及ぶことから、主要なところのみを説明し、会計関連は千円未満を省略して説明する旨を述べた。

第1,2号議案の事務局説明後、監事の菅井新一氏より監査報告が行われ、議長より議場に意見を求める。質問意見がなく、議長が採決を採り、全員賛成とみなし第1,2号議案について承認された。

第3号議案の事務局説明後、議長より議場に意見を求める。質問意見がなく、議長が裁決を採り、全員賛成とみなし第3号議案について承認された。

第4, 5, 6号議案の事務局説明後、議長より議場に意見を求める。保科明知氏（原の前）より地域環境美化活動費にEM事業材料費とあるが200,000円の内訳はどうなっているか質問がある。事務局が米ぬかやゴミ袋等の費用に充てていると回答した。鈴木周市氏（中の他屋）よりそれほど大きな金額ではないので、項目に入れなくてもいいと思うので標記の仕方を検討してはどうかという意見がある。事務局が今後検討していくと回答した。その後、議長が裁決を採り、全員賛成とみなし第4, 5, 6号議案について承認された。

第7号議案の事務局説明後、議長より議場に意見を求める。質問意見がなく、議長が採決を採り、全員賛成とみなし第7号議案について承認された。監事については事務局一任との声があり、事務局が大塚体育協会副会長の須貝孝氏と荒井自治会長の後藤稔氏を任命し、議長が裁決を採り、全員賛成とみなし承認された。

議事終了後、議長より、議場に謝辞を述べ、議長の座を降りる。

次第のその他において、新会長の加藤秀樹氏が地域住民に寄り添った事業を展開していきたいこと、ご理解ご協力を賜わるようお願いしたい旨の挨拶を述べる。事務局より新型コロナウイルス感染拡大防止という観点からセンター事業が延期や中止になる場合もあり、その都度センターだよりやホームページ、LINE等でお知らせしていくことを述べる。

閉会を船山康廣（協議会副会長）が行った。

午前10時55分に当総会は閉会した。